

平成 24 年 8 月・9 月の実習報告

【22】

期間：平成 24 年 8 月 7 日～9 日 高井戸図書館

学校：杉並総合高校 1 年生 4 名

内容：返却本戻し、予約本探し、新刊受入、雑誌の装備・受入、
ブッカーかけ、など

感想：

配架や雑誌の受入れの作業が楽しかった。でも配架は大変でもあった。この三日間、とても充実していて司書の仕事についてよく学べてよかった。

楽しかったことは、返却、配架、地下書庫の予約の引き抜き、雑誌の受入です。大変だったことは、予約の本をひたすら探すこと。最初は全然苦じゃないだろうと思っていました。でもその裏では、実はとても忙しい仕事ばかりで大変でした。いつも何気なく利用させていただいている図書館に感謝します。貴重な体験をさせてくださり、ありがとうございました。

一冊一冊を正確に元の棚に戻すことが大変だったけど、みんなで、図書館内の仕事を体験できてよかったです。普段は知らない仕事内容が体験することができたのでとても良い経験になりました。さまざまなことを教えていただき、仕事をする大変さや楽しさが実感することができました。ありがとうございました。

配架は大変だったけど、予約本の引き抜き、返却、ブッカー貼りが楽しかった。思っていたより、動くことが多くて大変ではあったけど、思っていたより、楽しかった。新しく働くということについて学べたし、更に本を好きになれた。

質問！「杉並区の図書館について、どう思いますか？」:

広い！

高井戸図書館は CD もあり、ライトノベルもあり、充実した図書館だと思いま

す。

図書館内の雰囲気も良く、職員の方が明るくて接しやすいところが好きです。

連携している感じがすごくした。セット予約できるのは、いいと思った。

おすすめの本

「妖怪アパートの幽雅な日常」(シリーズ) 香月日輪(こうづき ひのわ) / 著 講談社

主人公の稲葉夕士が話を重ねるにつれて、少しずつ「大人」になっていくのに憧れました。シリーズに関連する本が出ていたり、同じ作者の他のシリーズに同じ登場人物が出ていたり、2倍楽しめます！

「夢をかなえるゾウ」水野敬也(けいや) / 著 飛鳥新社

この本のおすすめする所は、関西弁で話すガネーシャというゾウが私たちに様々な深い問いかけをしてくる所です。一時期、話題にもなり絵本や児童向けのわかりやすい文庫本もあります。とにかくとてもおもしろいし、たくさん学べると思うので、ぜひ読んでみてください。きっと世界観が変わると思います。

「西の魔女が死んだ」梨木香歩 / 著 新潮社

私の中で一番好きな本でもあり、特にこの本を読んでいる時に感じられる情景が好きです。生きる力を与えてくれる癒しの物語！

「少年陰陽師」結城光流(ゆうき みつる) / 著 角川書店

時は平安。主人公は“あの”安倍清明の孫、安倍昌浩。彼の周りで巻き起こる事件にまだまだ半人前の昌浩は、たくさんの人に支えられながら立ち向かいます。笑いあり、涙あり、ドキドキ、ワクワク、ハラハラ、そしてキュンキュンできる物語です。昌浩の成長を見守って応援するもの楽しいかもしれません

【23】

期間：平成 24 年 8 月 20 日～31 日(10 日間) 中央図書館

学校：立教大学 3 年生 1 名

内容：書架整理、本の配架、予約本探し、本の修理、お話会、調べ学習室力
ウンター、あかちゃんタイム、選定会見学、ブックスタート見学など

【24】

期間：平成 24 年 9 月 10 日～14 日 中央図書館

学校：高南中 2 年生 1 名

内容：書架整理、本の配架、予約本探し、お話会、あかちゃんタイム、選定
会见学など

おすすめの本：

「パスワードは、ひ・み・つ」松原秀行 / 作 講談社

私のオススメの本は、「パスワードは、ひ・み・つ」です。

主人公は小海マコト。ある電子塾の試験に合格し、電子探偵団に入りました。
電子探偵団とは、パズルを出し合って解いていく教室です。マコトの他には、
林葉みずき、神岡まどか、鳥遊飛鳥、仙崎ダイの 4 人がいます。

ある日、みずきはジョギング中に事件に巻き込まれてしまいます。その中に
は、まどかもいました。マコト中心に謎を解きながら犯人を特定し、解決し
ていきます。本当にワクワクするお話です。皆さん読んでみてください。

【25】

期間：平成 24 年 9 月 10 日～14 日 柿木図書館

学校：東原中 2 年生 2 名

内容 / 感想：

取り組んだ内容は、本の整理、返却、ハンコを押す、シールをはる、などで
す。

楽しかった事は、本の返却や、ポスター作りです。
辛かったことは、本だなの場所を全然覚えられずくろうした事です。
楽しかったことは本を返却するのが楽しかったです。本に除籍印と蔵書印をおすことも楽しかったです。
大変だったことは返却された本をもとの場所に戻るのが大変でした。本の場所をすぐに覚えられなかったからです。

質問！「杉並の図書館について、どう思いますか？」

涼しくて、冷水機があって、最高の場所だと思う。静かだから調べものもはかどるいい場所。
すずしくて調べものができる場所もあってすごく快適な場所だと思います。

おすすめの本

「王様ゲーム 終極」金沢伸明 / 著 双葉社

前の王様ゲームで彼女がいなくなった伸明が転校して、本田奈津子という女の子に出会う。そして、また、命がけのゲームが始まり、人が1人また1人と死んでいく。そのクライマックスに注目!! 最後に生き残るのは!? そして王様は!? 刺激がほしい方、退屈している方におススメです。

「死亡フラグが立ちました！」七尾与史 / 著 宝島社

死神という暗殺者のターゲットにされると24時間以内に殺される。陣内という人がその事件をさぐり他殺という可能性に気づく。他殺に使われたのはなんと、バナナ!? ミステリーが好きな人におすすめします。

【26】

期間：平成24年9月10日～14日 西荻図書館

学校：高南中2年生 1名

内容：書架整理、本の配架、予約本探し、お話し会、保存庫のラベルはりなど

感想：

こんなにも大変な仕事だとは思っていませんでした。緊張しているという事もあり、疲れましたが、後半からは仕事にもなれてきて、やっているうちに楽しく思えました。また、職員の方々にも、優しく接していただいたおかげで、とても取り組みやすく、楽しく五日間を過ごすことができました。前よりも図書館が好きになったと思います。本当にありがとうございました。

おすすめの本：

「天帝妖狐（てんていようこ）」乙一 / 著 集英社

化け物になりかけた孤独な男と、それを救おうと一生懸命になる女の子の話です。

幸せを望んだばかりに、絶望を味わうことになった男の姿に心をうたれます。また、それでも男に触れ、涙を流す女の子の必死な姿に温かい気持ちになり、身近な人に改めて感謝する、そんな一冊です。

おすすめです。ぜひ読んでみてください。

「死にぞこないの青」乙一 / 著 幻冬舎

自分が良く見られたいという思いから、一人の生徒を悪い子のように扱い生贄にする教師と、それに対して、突然現れた、異様な格好をした狂気じみた少年「アオ」と共に、復讐を計画する少年「マサオ」のお話です。

アオの残酷な謀には驚かされます。また、アオはマサオ以外の人物には見えていないようなのです。アオの言葉に惑わされ、振り回されるマサオ。復讐は成功するのか。そして、アオの正体はいったい何なのか。

人間の卑劣さを痛感させられ、ハラハラ、ドキドキ、とても面白い一冊です。ぜひ読んでみてください。

【27】

期間：平成 24 年 9 月 10 日～14 日 高井戸図書館

学校：大宮中学校 2 年生 3 名

内容：本の配架、返却、新刊・雑誌の受入作業、団体貸出しの配送準備

感想：

本を探すのが大変だったけど、返却スキャンは楽しかった。
思っていた以上に体力を使う仕事が多く疲れました。
保存庫での予約本探しが楽しかった。本を戻す作業で、場所を覚えるのが大変だった。図書館の仕事の裏側を見ることができてよかった。
返却スキャンをして、本を棚に戻す作業が楽しかった。けど、予約の本を探すのは、大変だった。大変な仕事とは思わなかったのですが、とても大変でビックリしました。たくさんの本に囲まれすぎて頭がいたくなりましたが、楽しかった。

質問！「杉並図書館について、どう思いますか？」:

サービスと本が充実していていい図書館だと思う。
それぞれの館で特色を出しているところがいいと思った。
いっぱい本がある。

おすすめの本：

「空想科学大戦」柳田理科雄 / 原作 メディアファクトリー

宇宙から攻めてくる怪獣とそれを倒しにきたヒーローが科学の壁にはばまれ、なかなか戦えない所が面白いです。科学的なことを学ぶこともできます。この本は、マンガにもなっているのでとても読みやすいです。

「獣の奏者 2 王獣編」上橋菜穂子 / 作 講談社

この本では、エリンという主人公が王獣という人間と触れ合っはいけない動物であるにもかかわらず、エリンはその王獣の操り方を一生懸命探しているところに心をひかれました。

「イノセント・ラヴ」浅野妙子 / 脚本 百瀬しのぶ / ノベライズ 扶桑社

まず、表紙がうつくしくて読みました。なんだか、ふくざつな気持ちになる本でしたが読んでよかったと思える本です。